



# ROG STRIX XG259QN

USER GUIDE

第 1 版

2023 年 6 月

**Copyright © 2023 ASUSTeK COMPUTER INC. 版權所有。**

購入者がドキュメントをバックアップの目的に保管する場合を除き、本マニュアルの内容は、記載されている製品およびソフトウェアを含み、いかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC.（「ASUS」）の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、複製、転送、転載、検索システムに保管、他の言語に翻訳することは禁じられています。

次の場合は製品保証またはサービスの対象外となります：(1) ASUS の書面による承認なく製品を修理、変更、改造した場合、または (2) 製品のシリアル番号が読めなかったり紛失した場合。

ASUS は本マニュアルを現状のまま配布し、商品性や特定目的への適合性を含む一切の明示的あるいは黙示的保証はいたしかねます。本マニュアルまたは製品の故障が原因による損害の可能性について ASUS が報告を受けていた場合を含み、いかなる場合も、ASUS、同社の取締役、執行役員、従業員、販売店は、損失、事業損失、使用やデータの損失、事業の中断などの損害を含む一切の間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害に対し、責任を負いかねます。

本マニュアルに記載されている仕様と情報は情報提供を目的としたものであり、予告なしに変更されることがあり、ASUS の責任とは見なされません。ASUS は、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含み、本マニュアルに記載された一切の間違いや不正確性について責任を負いかねます。

本マニュアルに記載された製品および会社名は、該当する会社の登録商標または著作権を有する場合があります。侵害することなく、指示および表示、所有者の利益にのみ使用します。

# 目次

ご注意 .....	iv
安全情報 .....	v
お手入れ方法 .....	vi
Takeback Services .....	vii
EU エネルギーラベルに関する製品情報 .....	vii
<b>第 1 章：製品の説明</b>	
1.1 はじめに！ .....	1-1
1.2 同梱されているもの .....	1-1
1.3 各部の説明 .....	1-2
1.3.1 前面 / 側面図 .....	1-2
1.3.2 後面図 .....	1-3
1.3.3 その他の機能 .....	1-4
<b>第 2 章：設定</b>	
2.1 モニターのアーム / ベースを組み立てる .....	2-1
2.2 ケーブルの管理 .....	2-1
2.3 モニターを調整する .....	2-2
2.4 アームを取り外す (VESA 規格壁取り付け用) .....	2-3
2.5 ケーブルを接続する .....	2-4
2.6 モニターの電源を入れる .....	2-5
<b>第 3 章：一般説明</b>	
3.1 OSD (スクリーン表示) メニュー .....	3-1
3.1.1 設定の仕方 .....	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明 .....	3-2
3.2 仕様の要約 .....	3-9
3.3 アウトライン寸法 .....	3-11
3.4 トラブルシューティング (よくあるご質問) .....	3-12
3.5 サポートするオペレーティングモード .....	3-13

## ご注意

### 米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されません。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずるクラス B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を別の電源に接続してください。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモーターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

**EAC**

## 安全情報

- モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
  - 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
  - モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
  - 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
  - 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
  - キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発生するもののそばに置かないでください。
  - モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみ使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
  - お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
  - 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
  - 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
  - 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
  - モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れしないでください。
  - モニターが正しく動作するように、100～240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピューターでのみ使用してください。
  - モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。
  - 音量調整やイコライザーを中心設定からずらすと、イヤフォン/ヘッドフォンの出力電圧が上がるため、音圧レベルも上がります。
  - 電源コードは必ずアース接続されたコンセントに接続してください。
  - 付属の電源アダプターおよび電源ケーブルは、本製品でのみ使用することを前提として設計されています。他の製品にはご使用にならないでください。
  - 付属のアダプターは本機専用です。他の製品にはお使いにならないでください。
- このデバイスには、次のいずれかの電源が付属しています。
- 製造元：Delta Electronics Inc.。モデル：ADP-90LE B



X印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

## お手入れ方法

- ・ モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- ・ お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リントフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- ・ アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

## 次のような症状はモニターの故障ではありません：

- ・ 蛍光灯の特性により最初に使用する際に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにして、再度オンにして、ちらつきが消えることを確認します。
- ・ ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- ・ 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- ・ 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

## 本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

## 詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

### 1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

### 3. フリッカーについて

[https://www.asus.com/Microsite/display/eye\\_care\\_technology/](https://www.asus.com/Microsite/display/eye_care_technology/)

## Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for our customers to be able to responsibly recycle our products, batteries and other components as well as the packaging materials.

Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detail recycling information in different region.

## EU エネルギーラベルに関する製品情報



XG259QN



## 1.1 はじめに！

ROG ゲーミングモニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン液晶モニターは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

## 1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

- ✓ 液晶モニター
- ✓ モニターの台
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源アダプター
- ✓ 電源コード
- ✓ DP ケーブル（別売り）
- ✓ HDMI ケーブル（別売り）
- ✓ USB Type-A - Type-B ケーブル（別売り）
- ✓ カラー校正テストレポート
- ✓ ROG ステッカー



---

破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。

---



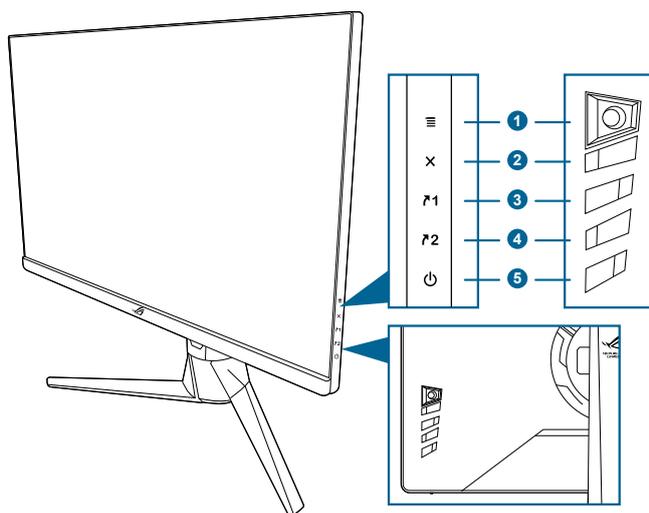
---

電源コードや接続ケーブルを交換する場合は、ASUS カスタマーサービスまでお問合せください。

---

## 1.3 各部の説明

### 1.3.1 前面 / 側面図

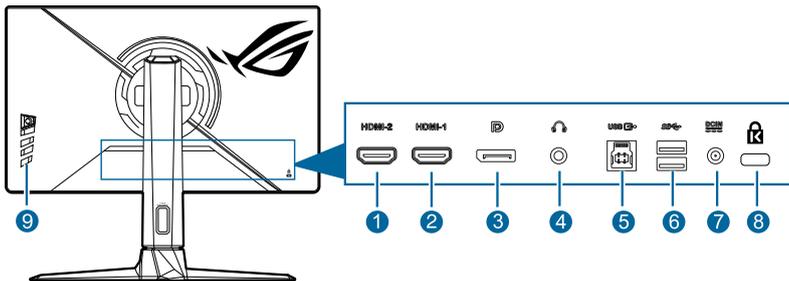


1. **☰ (OSD 5 方向) ボタン:**
  - OSD メニューをオンにします。選択した OSD メニューアイテムを実行します。
  - 値を増減したり、選択を上/下/左/右に移動します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
2. **✕ ボタン**
  - OSD メニューアイテムを終了します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
  - 5 秒間長押しすると、キーのロック機能のオンとオフが切り替わります。
3. **↗1 ショートカット 1 ボタン:**
  - デフォルト：GamePlus。
  - ショートカットの機能を変更するには、MyFavorite > ショートカット > ショートカット 1 メニューに移動します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
4. **↗2 ショートカット 2 ボタン:**
  - デフォルト：GameVisual。

- ショートカットの機能を変更するには、MyFavorite > ショートカット > ショートカット 2 メニューに移動します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
5.  電源ボタン/電源インジケータ
- モニターの電源をオン/オフにします。
  - 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
白	オン
橙色	スタンバイモード/信号なし
オフ	オフ

### 1.3.2 後面図



1. **HDMI-2 ポート。**このポートは HDMI 対応デバイスを接続するためのものです。
2. **HDMI-1 ポート。**このポートは HDMI 対応デバイスを接続するためのものです。
3. **DisplayPort。**このポートは DisplayPort 互換デバイスに接続するためのものです。
4. **イヤフォン ジャック。**このポートは、HDMI/DisplayPort ケーブルが接続されているときにしか使用できません。
5. **USB 3.2 Gen 1 Type-B。**このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。
6. **USB 3.2 Gen 1 Type-A。**これらのポートは USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
7. **DC-IN ポート。**このポートは電源コードを接続します。



- 
- 重要：本製品付属の AC アダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
  - 付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障、事故の原因となります。
- 

8. ケンジントンロックスロット。

9. コントロールボタン。

### 1.3.3 その他の機能

- HDR

本製品は HDR フォーマットに対応します。



---

HDR コンテンツを表示しているときには、次の機能は使用できません：  
ELMB/ELMB SYNC、GameVisual、Shadow Boost、明るさ、コントラスト、  
ASCR、ブルーライト低減、カラー、ガンマ、彩度。

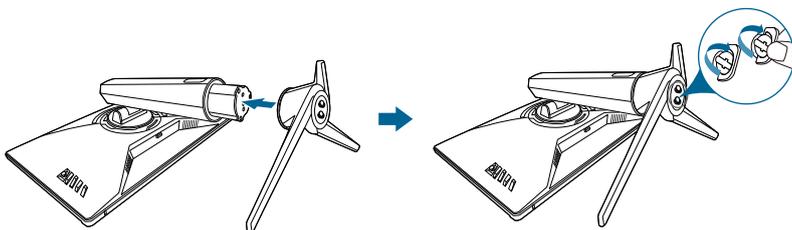
---





## 2.1 モニターのアーム / ベースを組み立てる

1. ベースをアームに挿入します。
2. 付属のネジを使って、アームをベースに固定します。



モニターの破損を防ぐために、柔らかい布を掛けたテーブルの上に置くことをお勧めします。

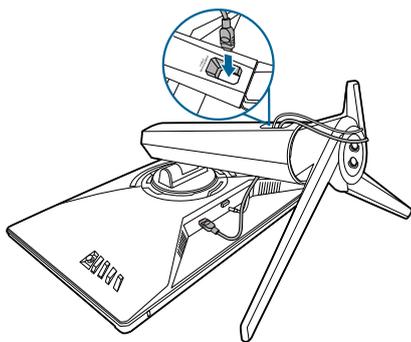


ベースのネジサイズ： M6 x 15 mm。

## 2.2 ケーブルの管理

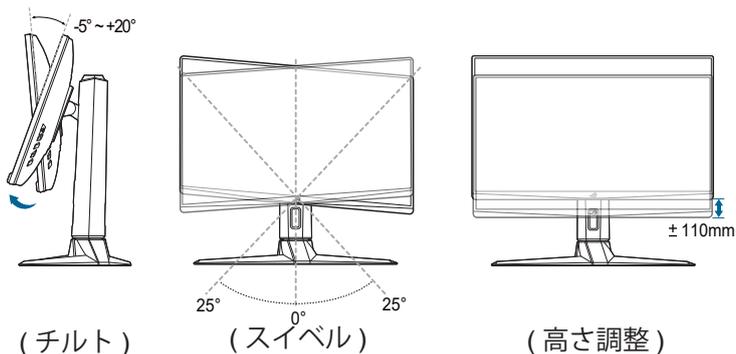
ケーブル管理穴を使用してケーブルを整理することができます。

- ケーブルの整理



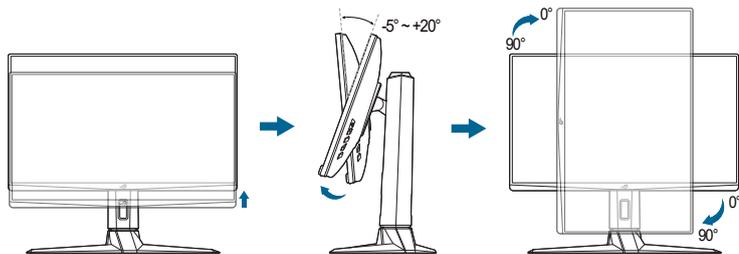
## 2.3 モニターを調整する

- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えているとき、スタンドを持ち、モニターが落ちることを防ぎます。
- 推奨する調整角度は、 $+20^\circ$  から  $-5^\circ$  (傾斜) /  $+25^\circ$  から  $-25^\circ$  (首ふり) /  $\pm 110\text{ mm}$  (高さ調整) /  $90^\circ$  (ポートレートビュー) です。



### モニターを旋回する

1. モニターをもっとも高い位置まで持ち上げます。
2. モニターをその最高の角度まで傾けます。
3. ディスプレイをご希望の角度まで時計回りにピボットします。



視野角を変更する際にはモニターが多少揺れますが、これは通常の動作です。

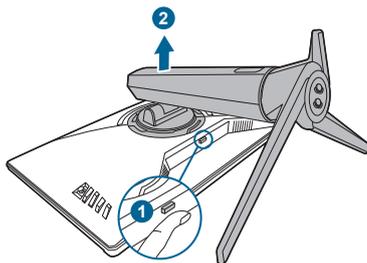
## 2.4 アームを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)

このモニターのアームを取り外し可能なアームは、VESA 規格壁取り付け用に特別に設計されています。

アームの取り外し：

モニター面の正面を下にしてテーブルの上に置きます。アームを取り外すには、次の2つのステップに従ってください。

1. 電源ボタンを押します。
2. スタンド (アーム/ベース) をモニターから離します。



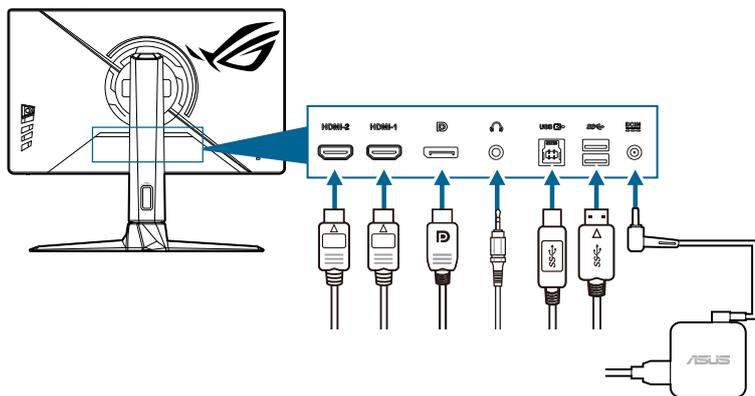
モニターの破損を防ぐために、柔らかい布を掛けたテーブルの上に置くことをお勧めします。



- VESA 壁取り付けキット (100 x 100 mm) は別売です。
- 22.7kg 以上の重量 / 荷重を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットのみを使用してください (ねじ寸法：M4 x 10 mm)

## 2.5 ケーブルを接続する

次の指示に従ってケーブルを接続します。



- **電源コードの接続：**
  - a. 電源アダプターをモニターの DC 入力にしっかり接続します。
  - b. 電源コードの片方の端を電源アダプターに、もう片方の端をコンセントに接続します。
- **HDMI/DisplayPort ケーブルを接続する方法：**
  - a. HDMI/DisplayPort ケーブルの一方の端をモニターの HDMI/DisplayPort ジャックに差し込みます。
  - b. HDMI/DisplayPort ケーブルのもう一方の端をデバイスの HDMI/DisplayPort ジャックに接続します。



これらのケーブルが接続されている場合、メニューの「入力選択」項目からご希望の信号を選択することができます。



電源コードや接続ケーブルを交換する場合は、ASUS カスタマーサービスまでお問合せください。

- **イヤフォンを使用する：**オーディオケーブルをモニターのイヤフォンジャックに接続します。
- **USB 3.2 Gen 1 ポートを使う：**
  - » アップストリーム：USB ケーブルを使用して、USB アップストリームケーブルの小さい方の端 (type B) をモニターの USB アップストリームポートに差し込み、大きい方の端 (type A) をコンピューターの USB ポートに差し込みます。コンピューターに最新の Windows 10/Windows 11 オペレーティングシステムがインストールされているか確認してください。これにより、モニターの USB ポートを使用できるようになります。

- » ダウンストリーム：デバイスの USB Type A ケーブルをモニターの USB Type A ジャックに接続します。

## 2.6 モニターの電源を入れる

電源ボタン  を押します。電源ボタンの位置については 1-2 ページを参照してください。電源インジケータ  が白く点灯し、モニターの電源が入ります。



## 3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

### 3.1.1 設定の仕方



1.  ボタンを押して OSD メニューを有効化します。
2.  ボタンを上/下に動かすと、他の機能を見ることができます。選択したい設定を強調表示して、 ボタンを押すとアクティベートできます。選択した機能にサブメニューがある場合は、 ボタンを上下に動かしてサブメニュー機能をナビゲートします。希望するサブメニュー機能を強調表示し、 ボタンを押すか、 ボタンを右に動かして有効にします。
3.  ボタンを上下に動かして選択した機能の設定を変更します。
4. 終了して OSD メニューを保存するには、OSD メニューが消えるまで  ボタンを繰り返し押すか、 ボタンを左に動かします。他の機能を調整するには、ステップ 1-3 を繰り返します。

## 3.1.2 OSD 機能の説明

### 1. ゲーミング



- **オーバークロック：**
  - \* **オン：**これは、リフレッシュレートを調整する機能です。
  - \* **最大リフレッシュレート：**最大リフレッシュレート380Hzを選択できます (DisplayPort 入力専用)。リフレッシュレートを選択した後は、 () ボタンを押して設定をアクティベートします。



オーバークロックにより、スクリーンがちらつく場合があります。このような現象を軽減するには、DisplayPort ケーブルを取り外し、モニターの OSD を使って、もう一度、より安全な最大リフレッシュレートをお試しください。

- **可変 OD：**LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。
- **Variable Refresh Rate：**Variable Refresh Rate 対応\* グラフィック ソースが電力を節約するために標準コンテンツのフレームレートでディスプレイのリフレッシュレートをダイナミックに調整し、スタッターを防止しながら、ディスプレイ更新の遅延を低減します。



- **アスペクトコントロール**は、この機能が有効になっているときにはご使用いただけません。
- \***Variable Refresh Rate** は、HDMI では 48Hz~240Hz、DisplayPort では 60Hz~380Hz の範囲でしか有効化できません。
- この機能は、**DisplayPort ストリームが DisplayPort 1.2 または DisplayPort 1.4** に設定されているとき使用できます。
- \*対応する GPU、最低 PC システム、ドライバ要件については、GPU の製造元にお問い合わせください。

- **ELMB/ELMB SYNC：**ELMB は、**Variable Refresh Rate** がオフで、リフレッシュレートが 120Hz、144Hz、240Hz、360Hz (DisplayPort のみ)、380Hz (DisplayPort のみ) の場合にのみ有効です。**ELMB SYNC** は、**Variable Refresh Rate** がオンで有効になります。この機能は、ゲーム中のスクリーンのティアリング、残影、ブレを軽減します。



**ELMB SYNC** は、リフレッシュレートが DisplayPort に対して 60Hz を超える場合 (同等は含みません) にのみ有効にできます。

- **GamePlus** : GamePlus 機能にはツールキットが備えられていますので、楽しむゲームのタイプによって、より高度なゲーム環境を実現できます。
  - \* **FPS カウンター** : FPS (frames per second) カウンターは、ゲームの滑らかさを知ることができます。
  - \* **十字線** : 6つの十字線オプションを持つ十字線オーバーレイを使うと、ゲームに最適なオプションを選択できます。
  - \* **タイマー** : ディスプレイの左上にタイマーを配置することで、ゲーム時間を把握することができます。
  - \* **ストップウォッチ** : ディスプレイの左上にストップウォッチを配置することで、ゲーム時間を把握することができます。
  - \* **ディスプレイ整列** : ディスプレイ整列を活用すると、複数のモニターを完璧に配置できるように、スクリーンの4辺に配置線が表示されます。
- **GameVisual** : GameVisual 機能は、手軽に様々な画像モードを切り替えられる便利な機能です。
  - \* **シーンモード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術で風景画像を表示したいときに適しています。
  - \* **レースモード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術でレースゲームを楽しみたいときに適しています。
  - \* **映画モード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術でムービーを鑑賞したいときに適しています。
  - \* **RTS/RPG モード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術で RTS (Real-Time Strategy)/RPG (Role-Playing Game) を楽しみたいときに適しています。
  - \* **FPS モード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術でファーストパーソンシューティングゲームを楽しみたいときに適しています。
  - \* **sRGB モード** : PC から画像やグラフィックを表示したいときに適しています。
  - \* **MOBA Mode** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術でマルチプレイヤーのオンラインバトルアリーナゲームを楽しみたいときに適しています。
  - \* **ナイトビジョンモード** : GameVisual™ Video インテリジェンス技術による暗い風景でのプレイに最適です。
  - \* **ユーザーモード** : その他のアイテムは色メニューで調整可能です。



- レーシング/MOBA Mode では、次の機能はユーザーが設定することはできません : ASCR、彩度。
- sRGB モードでは、ユーザーが次の機能を設定することはできません : カラー、コントラスト、ASCR、彩度、ガンマ。



- **Shadow Boost** : ダークカラー強化は、モニターのガンマ曲線を調整して暗色を鮮明にし、暗いシーンや被写体を見やすくします。

この機能は、レースモード、RTS/RPG モード、FPS モード、sRGB モード、ナイトビジョンモード、ユーザーモードの時にしか使用できません。

## 2. 画像



- **明るさ**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **コントラスト**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **VividPixel**：表示された映像の輪郭を強化し、画面に高品質画像を生成します。
- **HDR 設定**：ASUS Gaming HDR、ASUS Cinema HDR、コンソール HDR を含む 3 つの HDR モードが含まれます。



HDR コンテンツを表示しているときには、次の機能は使用できません：  
ELMB/ELMB SYNC、GameVisual、Shadow Boost、明るさ、コントラスト、  
ASCR、ブルーライト低減、カラー、彩度、ガンマ。

- **ASCR**：ASCR (ASUS Smart Contrast Ratio) 機能のオン/オフを切り替えます。
- **アスペクトコントロール**：アスペクト比をフル画面、同等、4:3 または 1:1 に調整します。
- **ブルーライト低減**：
  - **レベル 0**：変更なし。
  - **レベル 1~4**：レベルが高くなるほど、ブルーライトの量が少なくなります。ブルーライト低減を有効にすると、レースモードのデフォルト値が自動的にインポートされます。レベル 1 からレベル 3 の間では、ユーザーが調整できる機能は明るさです。レベル 4 は最適化された設定です。TUV 低ブルーライト認証に準拠しています。明るさはユーザーが調整することはできません。



- 目の疲れを軽減するためには、次のアドバイスを参考にしてください。
- 長時間コンピューターの前に座っている場合は、時々休憩を入れてください。コンピューターを1時間連続操作した後は、短い休憩（5分以上）を取ってください。1回長い休憩を取るよりも、何度か短い休憩を取る方が効果的です。
- 目の疲れやドライアイを防止するには、定期的に遠くにある物を見つめて目を休めてください。
- 目の体操をすると、目の疲れを軽減できます。次に紹介する体操を時々行ってください。目の疲れがとれないときには、病院を受診してください。目の体操：(1)目を上下に動かす(2)目をゆっくりと回す(3)目を対角状に動かす。
- 強いブルーライトは目の疲れやAMD（加齢性黄斑変性症）を誘発します。ブルーライト低減をご使用になると、70%（最大）のブルーライトを削減してCVS（コンピューター視覚症候群）を防止することができます。

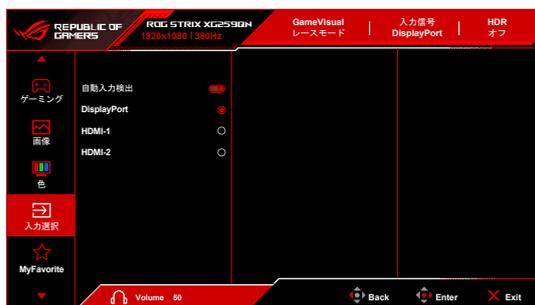
### 3. 色



- **カラー**：冷たい、通常、暖かい、ユーザーモードの4つの色モードがあります。
- **ガンマ**：カラーモードを2.5、2.2または1.8に設定します。
- **彩度**：調整範囲は0～100です。

## 4. 入力選択

入力ソースを選択できます。



- **自動入力検出**：有効にすると、システムが一番最後に挿入した I/O ポートを自動的に選択します。
- **DisplayPort/HDMI-1/HDMI-2**：入力源を手動で選択します。

## 5. MyFavorite



- **ショートカット**：
  - **ショートカット1/ショートカット2**：ショートカットボタンにショートカットを割り当てます。



特定の機能が選択されたりアクティブになっているとき、ショートカットボタンがサポートされないことがあります。選択できる機能：GamePlus、GameVisual、可変 OD、明るさ、ミュート、Shadow Boost、コントラスト、入力選択、HDR 設定、ブルーライト低減、ボリューム、調整済み設定-1、調整済み設定-2。

- **カスタマイズした設定**：モニターに全設定を読み込み/保存します。

## 6. システム



- **言語**：英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベルシャ語、ウクライナ語の22の言語から選択できます。
- **サウンド**：このメニューからサウンド関連の設定を行います。
  - **ボリューム**：調整範囲は0～100です。
  - **ミュート**：モニターの音源をオン/オフにします。
- **USB 設定**：
  - **USB Hub**：USB ハブ操作を**待機中オン**（待機中に、LCD モニターの USB Type A ポートを使って USB 機器を充電できます）または**待機中オフ**（待機中に、USB Type A ポートを使って USB 機器を充電できません）に設定します。



USB Type-A - USB Type-B ケーブルを使用する場合は、キーボードやマウス、フラッシュドライブといった USB デバイス用にアップストリーム向きポートとダウンストリーム向きポートの間を接続することができます。

- **電源インジケータ**：電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック**：電源キーを有効または無効にします。
- **キーのロック**：すべての機能キーを無効にします。✕ ボタンを5秒以上押し続けてキーロック機能をキャンセルします。
- **電源設定**：
  - **標準モード**：標準モード設定を使用すると、電力消費量が高くなります。
  - **省電力モード**：省電力モードを使用すると、ルミナンスの効果が限定的になります。
- **メニュー設定**：
  - OSD の水平位置と垂直位置を調整します。
  - メニュー タイムアウトを10～120秒の範囲で調整します。
  - OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
  - DDC/CI 機能の有効/無効を切り替えます。

- **DisplayPort ストリーム**：グラフィックカードとの互換性。グラフィックカードの DP バージョンに応じて **DisplayPort 1.2** または **DisplayPort 1.4** を選択します。
- **情報**：モニター情報を表示します。
- **すべてのリセット**：「はい」でデフォルト設定を復元できます。

## 3.2 仕様の要約

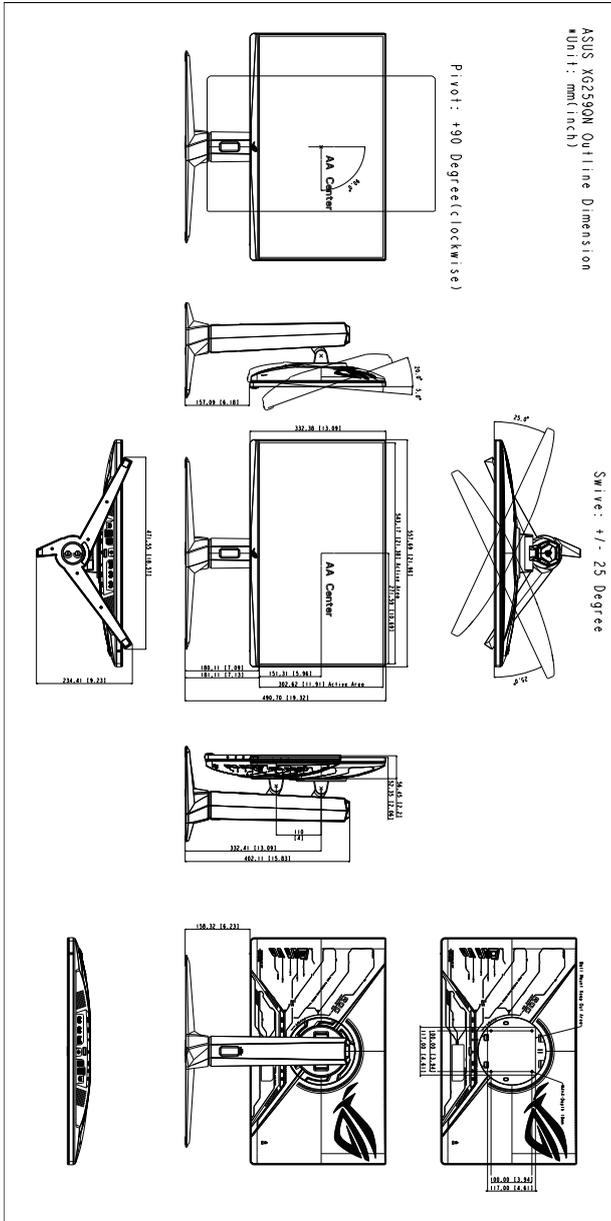
パネルタイプ	TFT LCD
パネルサイズ	24.5"W (62.2cm) ワイドスクリーン
最大解像度	1920 x 1080
ピクセルピッチ	0.2829 mm x 0.2802 mm
明るさ (標準)	400 cd/m <sup>2</sup>
コントラスト比 (標準)	1000:1
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	16.7 M
応答時間	0.3 ms (GTG、最小) 、 1 ms (GTG)
カラーの選択	4つのカラー
アナログ入力	なし
デジタル入力	DisplayPort v1.4 x 1、HDMI v2.0 x 2
イヤフォンジャック	あり
オーディオ入力	なし
スピーカー (内蔵)	なし
USB 3.2 Gen 1 ポート	1 x USB 3.2 Gen 1 Type-B (アップストリーム) 2 x USB 3.2 Gen 1 Type-A (ダウンストリーム)
色	黒
電源 LED	白 (オン) / 橙色 (スタンバイ)
チルト	+20° ~ -5°
ピボット	90° (右回り)
回転	+25° ~ -25°
高さ調整	110 mm
VESA 規格壁マウント	100 x 100 mm
ケンジントンロック	あり
電圧定格	AC : 100 ~ 240 V DC : 19.0 V、4.74 A (AC アダプター)
消費電力	電源オン : < 14.36 W**、スタンバイ : < 0.5 W、 電源オフ : < 0.3 W
温度 (動作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	558 x 332 x 59 mm (スタンドを含まない) 558 x 381 x 234 mm (スタンド含む、最低) 558 x 491 x 234 mm (スタンド含む、最高) 660 x 472 x 210 mm (パッケージ)
重量 (およそ)	2.9 kg (スタンドを含まない) 、 5.9 kg (純量) 、 7.4 kg (総量)

多言語	22 の言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベルシャ語、ウクライナ語）
付属品	クイックスタートガイド、保証書カード、電源アダプター、電源コード、DP ケーブル（別売り）、HDMI ケーブル（別売り）、USB Type-A - Type-B ケーブル（別売り）、カラー校正テストレポート、ROG ステッカー
法令準拠と規格	CB、CE、CU、CCC、cTUVus、MEPS、FCC、RCM、BSMI、VCCI、RoHS、WEEE、J-MOSS、ErP、PSE、CEL、Windows 10/11 WHQL、KCC、Korea MEPS、TUV-Flicker Free、TUV-Low Blue Light、UkrSEPRO、ICES-3、CEC、PC Recycle

**\*仕様は事前の通知なしに変更することがあります。**

**\*\*オーディオ/USB/カードリーダーを接続せずに、200 ニトのスクリーン輝度を測定しました。**

### 3.3 アウトライン寸法



### 3.4 トラブルシューティング (よくあるご質問)

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none"><li>⌵ ボタンを押してモニターがオンモードであることを確認します。</li><li>電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。</li></ul>
電源 LED が白く点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターとコンピューターがオンモードであることを確認します。</li><li>信号ケーブルがモニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。</li><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>コンピューターを他のモニターと接続して、コンピューターが正しく動作することを確認します。</li></ul>
画面画像が明るすぎる/暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。</li></ul>
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルがモニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。</li><li>電気障害を起こす可能性のある電気デバイスを遠ざけます。</li></ul>
画面画像の色に異常がある (白が白に見えない)	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>OSD ですべてのリセットを実行します。</li><li>OSD で赤/ 緑/ 青の色設定を調整するかカラーを選択します。</li></ul>
輝度は、HDR コンテンツが表示されてしばらくしてから下がります	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターの電源ボタンを押した後、モニターをオンにするとモニターがオフになります。</li><li>電源コードを外して、モニターをオンにするとモニターがオフになります。</li><li>お使いの機器で HDR 機能を再度アクティベートします。</li></ul>

### 3.5 サポートするオペレーティングモード

操作タイミング	DisplayPort	HDMI
800 x 600	60Hz	60Hz
640 x 480	60Hz	60Hz
1920 x 1080	60Hz	60Hz
1680 x 1050	60Hz	60Hz
1600 x 900	60Hz	60Hz
1280 x 800	60Hz	60Hz
1280 x 720	60Hz	60Hz
1280 x 1024	60Hz	60Hz
1024 x 768	60Hz	60Hz
720 x 400	70Hz	70Hz
832 x 624	75Hz	75Hz
800 x 600	75Hz	75Hz
640 x 480	75Hz	75Hz
1280 x 1024	75Hz	75Hz
1152 x 870	75Hz	75Hz
1024 x 768	75Hz	75Hz
1920 x 1080	100Hz	100Hz
1280 x 1024	120Hz	120Hz
1920 x 1080	144Hz	144Hz
1920 x 1080	240Hz	240Hz
1280 x 1024	240Hz	-
1920 x 1080	360Hz	-
1920 x 1080	370Hz	-
1280 x 960	380Hz	-
1024 x 768	380Hz	-
1920 x 1080	380Hz	-

ビデオタイミング	DisplayPort	HDMI
640 x 480 4:3	60Hz	60Hz
720 x 480 4:3	60Hz	60Hz
720 x 480 16:9	60Hz	60Hz
720 x 576 4:3	50Hz	50Hz
720 x 576 16:9	50Hz	50Hz
1280 x 720	50Hz	50Hz
1280 x 720	60Hz	60Hz
1920 x 1080	24Hz	24Hz
1920 x 1080	25Hz	-
1920 x 1080	30Hz	-
1920 x 1080	50Hz	50Hz
1920 x 1080	60Hz	60Hz
1920 x 1080	100Hz	100Hz
1920 x 1080	120Hz	120Hz





REPUBLIC OF  
GAMERS